

独 標

西東京市立ひばりが丘中学校

第1学年

第27号

令和5年10月18日発行

(敬称略)

「川越」

1-D 4班

私は川越高愛学習で学んだことがあります。

それは、協力することの大切さです。なぜそう思ったかという、私は、副班長に任せっきりで、コースを覚えていなかったからです。副班長いわく、私たちは迷子になっていたときがあったそうです。私はその話を聞いて、あまりピンときませんでした。ピンとこなかったのは、私がコースを確認しておらず、自分がどこにいるのか、今向かっている目的地は地図上のどこなのか、全く分からない状態で、ただ副班長について行っているだけの状態だったからです。それでは、班のみんなと協力しているとは、とても言えないと思います。次はそんなことがないように気をつけたいと思います。

しかし、川越校外学習は失敗してしまったことだけではありません。ひばり中生として良い行動ができていたことももちろんあります。当たり前かもしれませんが、あいさつやマナーをしっかり守るなど、大切なことができていたと思います。

私は、今回の校外学習での経験を活かして、行事やそのときの班行動だけでなく、クラス・学年・学校全体で協力し、良い学校にしたいと思います。



↑ 本丸御殿付近

(敬称略)

「校外学習」

1-D 4 班(副班長)

ぼくは、この校外学習でやってしまったことが二つあります。

まず一つは、迷子になってしまったことです。川越本丸御殿に行く途中の氷川神社の前くらいで道が分からなくなってしまったのです。そのとき、自分は格好つけて、あたかも今の位置が分かっているようにしていました。でも結局他の班を見つけたので、その班について行ってごまかしました。分からないなら分からないなりに班の人と話し合って協力することが大切だと思いました。

もう一つは、予定変更をすることを先生に連絡しなかったことです。お昼ご飯の時間がかかなり延びてしまって、時間的に川越本丸御殿に行く時間が無くなりました。そのことを先生に連絡しなければいけなかったのです。それを全く誰も指摘せずそのまま進んでいってしまいました。しばらくして菓子屋横丁についておみやげを買って移動しようと思ったときに、豊島先生に指摘されました。

ぼくは、この校外学習で班員の誰かがミスをしたとき「誰かのミスで終わらせない」ことが大切だと思いました。誰かが忘れたら、自分や他の人がカバーしていければいいと思ったからです。今回学んだことを活かして、次にあるスキー教室に向かいたいと思います。



←ソフトクリームを食べている4班です

これから時の鐘へ向かう
予定の1班です→

